



CO・OP くっつかないホイルの歴史

- 1988年 エンボス加工・フッ素樹脂コートした「CO・OP お料理用アルミホイル」発売
- 1999年 離型剤をフッ素樹脂からシリコーン樹脂に変更、商品名を「CO・OP くっつかないホイル」に変更
- 2010年 シリコーン樹脂の塗布量を約2倍にして耐熱性UP
- 2016年 使用面を印刷した上にシリコーン樹脂コートすることで、裏表の識別が簡単に

今回ご紹介した商品はこれら!

6ページでレシピをご紹介

**くっつかないホイル**

宅配: 25cm×10mを毎週。  
30cm×10m(ワイドサイズ)を6月3回・7月3回に取り扱う予定です  
25cm×10mはいつもも注文商品です  
※企画は変更になる場合があります  
店舗: 25cm×5mを全店で、25cm×10mと30cm×5m(ワイドサイズ)は一部店舗を除いて取り扱っています

**抽選で商品をプレゼント!** 詳しくはクイズの応募ページをご覗ください。

ヒントは焼きそば用鍋  
料理はしたい、でも洗い物がもうちょっとと少なければ……。こんな気持ちになることはありませんか? 忙しい人の味方「CO・OP くっつかないホイル」をご存じでしょうか。焦げ付くやすいお料理も、焦げ付く料理もくっつかない! さまざまな場面で、料理する人を助ける便利な商品です。

CO・OP くっつかないホイルをご利用いただけたうれしいです。にこやかに大木さんは話してくださいました。ぜひお手に

「CO・OP くっつかないホイル」をご利用いただけたうれしいです。にこやかに大木さんは話してくださいました。ぜひお手に

着しているんだなど実感でき、とてもうれしい瞬間です。皆さんの声とともに進化し続けてきたCO・OP くっつかないホイル

**POINT 2**

### フライパンなどの調理器具を汚さず後片付けが簡単

仕切りを作れば、同時にいくつかの料理も作れます! 朝の忙しい時間にフライパン洗いが減り、夜遅れて帰ってきてても食事の後片付けが簡単に

オーブントースターで使えばおもちもくっつき知らず♪

**POINT 3**

### 油を使わないのでヘルシーな料理を作れる

いつもなら油をひいて調理する料理も、油いらずだから少しヘルシーに仕上げられます

**ストレスフリー!!**

**POINT 1**

### 油をひかなくても食材が焦げ付かずスルっとはがれる

照り焼きやみそ漬けなど、焦げやすいお料理も、焦げ付かずきれいに仕上がります。直接載せないから、フライパンなどにおいも付きません

「CO・OP くっつかないホイル」のここがオススメ!

私が紹介します!  
ホイル焼きもくっつかない!  
大木正明さん

アルファミック株式会社  
技術部・品質保証部  
茅ヶ崎製造所の田村健さんによる説明

東海アルミ箔(現在の東洋アルミニウム)株式会社が開発した、焼きそばを炒めるための焦げにくい業務用鍋をヒントに、「これをアルミホイルに応用できないか?」とアルファミック株式会社が考え、CO-OPに提案。1988年にエンボス加工とフッ素樹脂コートの「CO・OP お料理用アルミホイル」が誕生しました。「当時は他にこのような商品はなく、原材料が高価で、価格が上がるのが課題でした」と大木さん。

※今回の記事は、企業を訪問せずに作成しています

届く声が次の課題

アルミホイルから食品をはがしやすくする素材の研究を続け、1999年にシリコーン樹脂に

変更。そのときに「CO・OP くっつかないホイル」へと名前を変えました。

「シリコーンを使用することで、樹脂の密着性がアップし、製造コストも下げることができました」と大木さんは言います。

「私は品質保証部で20年、利用者の声に耳を傾けてきました。「食品を載せる面を間違えてしまう」という声があり、これが次の課題だと思いました」

その後、2016年には食品を載せる面がひと目でわかるように、使用面に印刷をしました。

「高精度な写真や色彩表現が得意なグラビア印刷機で製造しています。これだと乾燥も早く、一度の工程で使用面の印刷と、微量のシリコーン樹脂の塗布量が正しいかを重視しているんだなど実感でき、と聞いていただけたとき、生活に密着しているんだなど実感でき、とてもうれしい瞬間です。皆さんの声とともに進化し続けてきたCO・OP くっつかないホイル」を